

町並みに生きる

奈良井区ビジョンブック
2025年版

町並みに生きる
奈良井区ビジョンブック 2025年版

奈良井



はじめに

このたび、わたくしたちは奈良井の将来を見据えて、ありたい姿を共有するための指針として「奈良井区ビジョンブック～町並みに生きる～」を刊行しました。

令和3年から始まった「奈良井区まちづくりプロジェクト」として「全住民アンケート」や「奈良井ラボ」など、これまでにご年配の方々から中高生まで多くの皆様のご意見や思いを聞かせていただきながら4つの視点でまとめることができました。

先輩の方々が汗を流して生み、守り、育ててくれたこの素晴らしい奈良井を時代の潮流を見つめつつ後世に伝えていくことは、わたくしたちの使命だと思っています。「奈良井に住んでよかった。奈良井とかかわることができてよかった。」とみんなが心の底からそう思えるような地域を、みんなで作っていきましょう。これがこのビジョンブックに込められた願いであり目標です。あとは、このビジョンにある「私たちが取り組むこと」をそれぞれの立場で実践、実行することです。是非一緒に頑張りましょう。

東大チームをはじめ、塩尻市、その他ご協力いただいた各位に心からお礼を申し上げてご挨拶いたします。

令和7年3月
奈良井区長 小嶋正則

奈良井区ビジョンブックとは？

これから100年の奈良井のありたい姿を共有するために、「どんな奈良井がいいだい?」と題して、2023年8月から10月まで、住民の皆様に取り調査を行いました。その集計された意見により、奈良井の皆さんが守りたいもの、伝えたいもの、残したいもの、育てたいもの等をまとめた指針が「奈良井区ビジョンブック」です。これが、魅力ある町並みを守りながら未来に繋げていく今後のまちづくりに反映されることを期待しています。

目次

はじめに／奈良井区ビジョンブックとは？	1
奈良井区キャッチコピー	3
キャッチコピーに込めた思い	3
奈良井ビジョンとは？	5
ビジョンブックの見方	6
奈良井の「暮らし」	7
奈良井の「文化・祭り」	15
奈良井の「観光」	21
奈良井の「空き家」	26
これから奈良井で検討していくこと	31
こどもがみつめる奈良井のいまとこれから	33
奈良井ガイド	41
奈良井の特徴	42
奈良井区の現状	43
奈良井区規約	44
奈良井重要伝統的建造物群保存地区	45
建築行為に関わる申請等の基本的な手続きの流れ	47
奈良井 許可基準・修景基準・修理基準	48
補助金制度	49
奈良井宿観光協会式目	50
奈良井の年間行事	51
各種連絡先	53
おわりに	55

町並みに生きる

キャッチコピーに込めた思い

「どんな奈良井がほしい？」の聞き取り調査で、奈良井の皆さんからいただいた声を元に、これから100年の奈良井のための指針＝「奈良井ビジョン」をあらわすキャッチコピー（標語）を考えました。キャッチコピーとは「みんなで親しみを持って、口伝えができる短い文言のこと」を言います。複数のキャッチコピー案を基に、全戸から意見募集を行い、選ばれたのがこの『町並みに生きる』です。

「町並み」は、一言でその背後にある歴史や文化への敬意、人と人とのつながりやその美しさを体現しています。また、「生きる」には、腹をくくって、町並みと「ともに」「いきいき」と今を生きていく決意が表現されています。

「町並みに生きる」。このキャッチコピーには、「守る」ために、「つながり」、「変わり」続ける強い意思が込められています。



奈良井ビジョンとは？

奈良井の魅力を活かしつつ、様々な課題を解決し、いま奈良井に生きるわたしたちが、これから100年の奈良井のありたい姿を見出し、「これからの奈良井に対する想い」を、具体的な言葉にしたものが「奈良井ビジョン」です。

この「奈良井ビジョン」は、「暮らし」、「文化・祭り」、「観光」、「空き家」の4部会と未来を担う「こども部会」を含めた5部会が縦糸となり、奈良井ラボが横糸になって、現時点での想いや課題を議論して記したものです。このビジョンには、魅力ある町並みを守りながら、奈良井の暮らしやコミュニティ、町並みを未来に繋げていくための大切な指針が示されています。

この「奈良井ビジョン」は、奈良井区に関わる多様な主体(住民、奈良井出身者、事業者、移住希望者、観光客など)と共有することで、新たな時代の秩序と調和を生み出すことを目指して作成されました。

また、この「奈良井ビジョン」には、未来への希望や想いを込めたビジョン(言葉)と併せて、それを実現するために必要な「くらしや商売のルール」、「未だ明文化されていないけれども守ってきたこと(守っていききたいこと)」などもまとめることで、「奈良井のガイドブック」としても共有できるものを目指しました。

2025年度策定したビジョンは、時代の流れや状況に合わせて適宜更新していく予定です。議論が足りない部分は、今後の課題として検討を続けていきます。

ビジョンブックの見方

このビジョンブックでは、「暮らし」「文化・祭り」「観光」「空き家」の4つを奈良井区の重点テーマとしてとらえ、それぞれのテーマごとに「目指す姿」「私たちが取り組むこと」について記載してあります。奈良井に関わる多くの方に手に取ってもらうため、「私たちが取り組むこと」には、誰がどのようなことに取り組むのが直感的にわかるよう、アイコンで示しています。

対象者別アイコン



<ページサンプル>

奈良井の重点テーマ

目指す姿

私たちが取り組むこと

奈良井の「暮らし」

目指す姿

私たちが取り組むこと

私たちが取り組むこと

「私たちが取り組むこと」の具体的な項目に、「誰が取り組むことなのか」対象者別アイコンで示しています！

奈良井の「暮らし」

目指す姿

ゆるやかなつながりで、
安全に安心して住み続けられるまち

私たちが取り組むこと

- ① 防災意識をもつ
- ② 個々の生活を隣組のつながりで支え合う
- ③ 生活のルールを守る
- ④ 奈良井に住みたい人・住み続ける人を
応援する
- ⑤ 奈良井に住んで学びたい人を応援する
- ⑥ いつでも誰でも集える居場所をつくる
- ⑦ 買い物・通院のための交通手段を支援する

私たちが取り組むこと①

防災意識をもつ



奈良井区民



移住希望者



奈良井区民



移住希望者



事業者



観光客



事業者



1. 具体的な避難場所・避難方法を確認しましょう

1. 避難訓練に参加してください
2. 避難場所など確認しておきましょう
3. 災害時の避難等について家庭で話し合しましょう

観光客



1. 住民・事業者の指示にしたがって避難しましょう
2. 重要伝統的建造物群保存地区は、木造建築のため
タバコ等火の元に注意しましょう



避難訓練の様子

避難場所マップ



塩尻市防災ハザードマップより(2025年4月1日 現在)



◀ WEB版塩尻市防災ハザードマップ

避難場所一覧

避難場所名	所在地	種別	対象	収容予定人数	防災WiFi設置
① 旧榑川中学校 校庭	奈良井 1037-3	指定緊急避難所	洪水 崖崩れ、土石流及び地滑り 地震 大規模な火災	2,172人	
② 旧榑川中学校 体育館	奈良井 1037-3	指定避難所 指定緊急避難所	洪水 崖崩れ、土石流及び地滑り 地震 大規模な火災	312人	
③ 奈良井公民館	奈良井 342-7	指定避難所 指定緊急避難所	地震 大規模な火災	105人	●
④ 水辺のふるさと ふれあい広場	奈良井 790-1	指定緊急避難所	地震 大規模な火災	391人	

私たちが取り組むこと②

個々の生活を隣組のつながりで 支え合う



1. 干渉しすぎないゆるやかなつながりづくりをしましょう
2. 気持ちの良い挨拶をしましょう
3. 外から来た人を受け入れる環境を整えましょう
4. 何かあったら相談できる関係性を築きましょう
5. 長期外出するときは声掛けして出かけるようにしましょう



1. 区・町会・隣組に加入しましょう

私たちが取り組むこと③

生活のルールを守る



1. 持続可能な暮らしを守るため、役割を分担しながら移住を推進していきましょう。



生活のルール

■ 奈良井区の情報伝達

区域内の住民相互の連絡、行政連絡及び広報活動は組単位で行っています。情報伝達において不通などトラブルが生じてはいけないので、家屋など建造物の所在している隣組への加入をお願いします。

- ・ 広報ならい
- ・ 各種回覧板の回付
- ・ 掲示板 2 か所（鳥越橋、鍵の手）
- ・ 広報しおじり
- ・ 塩尻防災無線「こうほうしおじり」
※防災無線の個別受信機を区から貸与しています！
希望者は区へお問い合わせください。
- ・ 時報（7：00、12：00、13：00、15：00、17：00）
- ・ 訃報（新聞折込）
- ・ 奈良井公民館報

■ 区民・会員の主な役割など

- ・ 組、町会、区への加入と費用負担 → P.43 奈良井区の現状へ
- ・ 組長（1年または2年交代）
- ・ ごみ出しルールの順守
- ・ 資源物の回収当番（町会、隣組等で異なる）
- ・ 春、夏、秋の一斉清掃への参加
- ・ 冬季の除排雪作業への参加
- ・ 鎮神社例祭のお神輿、お道具担当（各組から1名）
- ・ 各種団体への加入、参加

■ 奈良井区内の各種団体

- ・ 塩尻市消防団榑川分団第1部
- ・ 奈良井女性消防隊
- ・ 交通安全協会奈良井分会
- ・ 榑川公民館 奈良井分館
- ・ 社会福祉協議会 奈良井分会
- ・ 若衆（祭礼を担う）上町「若連会」、仲町「敬神会」、下町「明友会」
- ・ 奈良井宿観光協会（塩尻市観光協会会員兼ねる）
- ・ NPO法人 ビレッジならかわ



私たちが取り組むこと⑥

いつでも誰でも集える場所をつくる



1. 常時利用できる居場所を整備し、積極的に活用しましょう
2. 世代間交流を促進し、子どもや高齢者が気軽に集まれる場をつくりましょう

私たちが取り組むこと⑦

買い物・通院のための交通手段を支援する



1. 近隣の高齢者等に声をかけ、買い物や通院を支援しましょう
2. 通院の場合NPO法人ビレッジならかわの輸送サービスを利用しましょう(条件があります)
3. 地域内の事業者を積極的に利用しましょう
4. 持続可能な仕組みとして、移動販売車などを利用しましょう

私たちが取り組むこと④

奈良井に住みたい人、住み続ける人を
応援する



1. 奈良井宿まちづくりのための制度が活用できます
 - ・特定の金融機関から、区民の住宅の改修などのための資金金利の優遇制度
 - ・宿場内の住宅の保存のための補助制度など
- P.49 補助金制度へ



1. 小中学校は小規模特認校で、子どもが育ちやすい環境にあります
 - ▼ 檜川小中学校
 - https://www.fureai-cloud.jp/_view/narakawa-ej
2. 公営住宅が利用できます
 - P.53-54 相談窓口へご相談ください



私たちが取り組むこと⑤

奈良井に住んで学びたい人を応援する



1. 奈良井区奨学金制度を活用しましょう
2. 通信環境(CATV・インターネット)が整備されています
3. 公民館のサークルへ積極的に参加しましょう
(だれでも参加できます)

奈良井の「文化・祭り」

目指す姿

奈良井の伝統文化を守るまち
春夏秋冬、住民が楽しめるまち
住民誰もが楽しめる夏祭りを
未来に継承していくまち
地域行事がたくさんあるまち

私たちが取り組むこと

- ①子どもたちに奈良井の歴史・文化を伝える
- ②地域の公民館活動をみんなで盛り上げ、
関心をもつ人を増やす
- ③夏祭りのかたちを検討する
- ④子どもたちにお囃子を教える
- ⑤夏祭りに、奈良井の人も奈良井以外の人も、
幅広い参加者を受け入れる



私たちが取り組むこと①

子どもたちに奈良井の歴史・文化
を伝える

奈良井区民



1. 檜川小中学校が行っているコミュニティースクールの講師として参画しましょう
2. 奈良井の歴史文化を伝える機会を創りましょう

私たちが取り組むこと②

地域の公民館活動をみんなで盛り上げ、
関心をもつ人を増やす

奈良井区民



1. 文化活動を企画立案し提案しましょう
2. 文化活動に積極的に参加しましょう
→ P.51-52 奈良井区の年間行事へ

移住希望者



1. 地域の公民館活動をみんなで盛り上げよう



◀公民館活動の様子

たことにますます信心が増したとされています。以来、火災・難病除けの神様として近住の人々の信仰をひろく集めるとともに、街道を通る大名にも尊崇されていたようで、元禄3年(1690)には濃州加納城主安藤対馬守が金灯笼2基を、延享2年(1745)8月には備後国福山阿部伊勢守源正龍が参拝し自筆の富士の絵馬を奉納されたことなどが記録されています。また、拝殿まえの左右の盛り砂を水田に撒くと虫よけになると、遠くから砂を受けに来たという。このように奈良井ばかりでなく、木曾谷や平野部の人々から熱い信仰を受けていたようです。

鎮神社夏祭りのみどころ

本祭りの正午頃、祭り関係者全員が神社に集まり、お祓いを済ませ、下町明友会、上町若連会、仲町敬神会の順に神前に向かい、それぞれ通り囃子、神囃子を奉納します。その後、神主が御神体を神輿に「お移し」した後、「お練り(神幸)」が始まります。下町の明友会の囃子を先頭に下町獅子屋台、上町若連会の囃子、お道具、お神輿、仲町敬神会の囃子、御神馬の順に下町八幡宮までの約1kmの道程をお囃子の演奏と、獅子屋台の獅子頭によるお祓いをしてゆっくりと進み、到着は午後8時ころとなります。

各家ではお練りの行列が近づいてくると、提灯を灯し簾をあげ、ミセに家族全員がならんで御神輿をむかえます。簾は神馬が通り過ぎるまで降ろさないことになっています。

若衆は、八幡宮まで神囃子を奉納し終わると一度家に帰り、袴からハッピーに着がえて駅前が集まります。そして、若衆全員で神輿をかつぎ、大きな掛け声で本通りを練りながら鎮神社に戻ります。その時の勢いが荒々しく、日中の「神幸」の風情を「静」、帰りの神輿のお練りを「動」として表します。神社に神輿が着くと、ハッピー姿の若衆は興奮冷めやらぬまま、神主が抱えた御神体を見送ります。最後に舞殿で神主が舞って本祭りがおわります。



鎮神社夏祭りの様子▶

しつらえ

宵祭りの日、各家庭では祭礼を迎える大掃除が朝からはじまる。掃除が終わると中山道に面したミセの間の表の戸を外し簾をかけ、正面に提灯を吊るします。提灯の形や紋様、吊るし方は上町、仲町、下町で違い、さらに同じ町内でも山がわと川がわで違っています。



ちょうちん

【上町】

形は小田原型提灯で、正面の文字は「御神燈」、裏面は「各家の氏」、側面は山がわの家、川がわの家ともに鎮神社の「丸に立ち沢瀉」があらわされています。吊るし台を使用して吊るします。



【仲町】

形は長型で、正面・裏面は三町同様、側面は山がわの家は向かって右側(下町側)が神明宮の「五三桐」、左側(鎮神社側)は「鎮神社の紋」があらわされています。吊るし台を使用して吊るします。



【下町】

形は仲町と同様の長型で、正面・裏面は三町同様、側面は山がわの家は向かって右側(下町側)が八幡宮の「左巴」、左側(鎮神社側)は「鎮神社の紋」があらわされています。吊るす方法は、家屋軒下に吊り金具を使って吊るします。



奈良井の「観光」

目指す姿

「暮らしのある宿場町」
を将来につなぐまち

私たちが取り組むこと

- ① ぐらしに配慮した観光地にする
- ② 景観に配慮した観光地にする
- ③ 奈良井の観光を盛り上げる
- ④ 持続可能な観光地にする

私たちが取り組むこと①

ぐらしに配慮した観光地にする

観光客



1. 生活地区、保存地区につき、地元関係車両以外は進入禁止です
2. ゴミのポイ捨てはやめてください



奈良井区民

1. 観光客を温かく迎え、車の運転はなるべく裏道を使いスピードを出し過ぎないようにしましょう
2. クラクションはできるだけ鳴らさないようにしましょう
3. 笑顔であいさつをしましょう

事業者



1. 営業など事業で使う車の駐車場は、事業者の皆さんで確保すること
2. 営業する場合は住民のぐらしに配慮しましょう

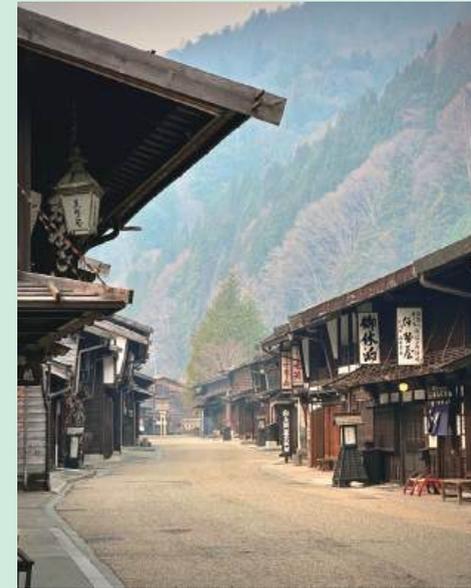


私たちが取り組むこと②

環境に配慮した観光地にする



1. 奈良井宿観光協会に入会すること
2. 奈良井宿観光協会式目を守ること
→ P.50 観光協会式目 へ
3. 重要伝統的建造物群保存地区の景観のルールは厳守してください(色、設置物など)
→ P.48 景観のルールへ
4. 事業を始めようとする方は、観光協会へ事前に相談してください



▲ゴミのない綺麗な観光地を目指しましょう

私たちが取り組むこと③

奈良井の観光を盛り上げる



1. 重要伝統的建造物群保存地区内は禁煙です
2. 食べながら入店するのはやめてください



1. 家の前のゴミは拾いましょう
2. 歩きたばこはやめてください



1. インバウンドの受け入れ態勢を整えましょう
2. 観光のルールを多言語で作成しましょう
3. 体験型や学習型の観光事業を考えてみましょう
4. 奈良井を活性化してくれる仲間を募集しましょう



1. 地元の皆さんも観光事業を考えてみましょう

持続可能な観光地にする



1. 事業承継や新たな移住者へ貸店舗やお試し住宅などの提案や募集を考えましょう
2. 居場所を作って集まり、考えていきましょう

奈良井宿の魅力10選

魅力
01

海外から「サムライロード」と呼ばれ、近年注目を集める観光地

魅力
02

今も人々が暮らす、歴史ある宿場町

魅力
03

NHK朝ドラ「おひさま」やCM・テレビ番組・YouTubeなど、多くのメディアで紹介

魅力
04

戦国時代から続く、日本一長い宿場町

魅力
05

約400年前に疫病を鎮めたとされる、パワースポット「鎮神社」

魅力
06

あっと驚くアクセスの良さ、気軽にタイムスリップ体験ができる宿場町

魅力
07

インスタ映えするスポットが多く、SNSでも話題の観光地

魅力
08

静かで空気が澄み、ゆったりとした時間が流れる町

魅力
09

宿場内に5つのお寺と6つの水場が点在

魅力
10

中山道のちょうど真ん中に位置する宿場町

奈良井の「空き家」

目指す姿

新たな空き家を増やさないまち

空き家が適切に管理されているまち

空き家を無駄にせず活用されているまち

私たちが取り組むこと

- ① いま住む人も新しく住み始める人もくらしやすい地域にする
- ② 家族内で空き家にならないための手立てを決めておく
- ③ 区内の空き家相談窓口に情報を集約する
- ④ 空き家は所有者が適切に管理し隣組等でそれをサポートする
- ⑤ 空き家の売買・貸借について共通理解をはかる
- ⑥ 空き家を活用する仕組みをつくり、活用方法を考える

私たちが取り組むこと③

区内の空き家相談窓口情報を集約する



1. 売買・賃貸は区の相談窓口を通じてのやり取りをしましょう(空き家に関する窓口設置予定)



1. 家について今後の情報提供にご協力をお願いします



1. 空き家を有効活用して奈良井に住みましょう



私たちが取り組むこと①

いま住む人も新しく住み始める人も
くらしやすい地域にする



1. あたたかい近所づきあいをしましょう
2. 移住者を近所付き合いの輪に巻き込みましょう
3. 地域の情報や魅力を外部に発信していきましょう



1. 挨拶をしっかりとって、地域に溶け込みましょう
2. 地域行事に積極的に参加しましょう

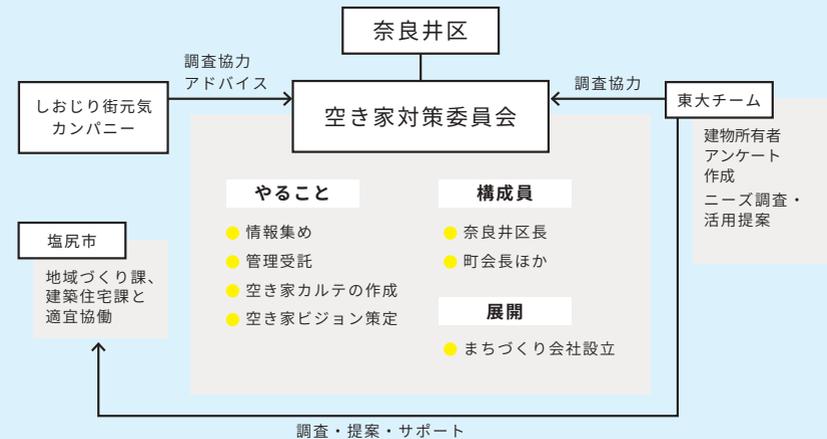
→ P.51-52 奈良井の年間行事へ

私たちが取り組むこと②

家族内で空き家にならないための
手立てを決めておく



1. 相続に関心を持ちましょう
2. 家の今後について家族で話し合っておきましょう



空き家に関する情報窓口

naraiku@go.tvm.ne.jp

私たちが取り組むこと⑥

空き家を活用する仕組みをつくり、活用方法を考える



1. 空き家活用アイデアを提案しましょう
2. 積極的に空き家を利活用しましょう



1. 空き家ビジョンに賛同し、積極的に参画しましょう
(空き家ビジョンは今後作っていく予定)
→ P.31-32 これから奈良井で検討していくことへ



私たちが取り組むこと④

空き家は所有者が適切に管理し隣組等でそれをサポートする



1. 空き家を放置しないようにしましょう
2. 景観を守るため隣組などで無理なく助け合しましょう

私たちが取り組むこと⑤

空き家の売買・貸借について共通理解をはかる



1. 安易に売買や貸借をしないようにしましょう



1. 奈良井の景観に沿うように配慮してください
(補助金も利用可)



「景観で配慮が必要なこと」

■ 伝統的建造物群保存地区内の制限

伝統的建造物群保存地区内において、建物の修理修景をおこなう場合は、事前に市に申請をして許可を受けることが必要です。許可を受けるには、地区の保存を図る基準に合わせる必要があるため、事前にご相談ください。

→ P.47-49 伝統的建造物群保存地区での建築行為についてへ

■ 奈良井宿観光協会申し合わせ

→ P.50 奈良井宿観光協会式目へ

これから奈良井で検討していくこと

私たちが取り組むことを考えていく中で、現時点で検討が十分でなかったり、長期的に考えていかなければいけないことが出てきました。ここでは今後検討していくことについて各部会ごとにまとめています。

奈良井の暮らし

・ 詳細な「生活のルールブック」の作成

(ゴミステーションの位置図、避難場所の標記、
公民館のサークル紹介など)

- 各種団体の詳細説明
- まちづくりのための制度解説
- 小中学校の紹介 - 奨学金制度の説明
- 交流団体等の紹介および施設の開設整備
- 各種団体との連携強化 (社協、消防団、PTCA など)

奈良井の文化・祭り

- ・ 重伝建の在り方と活用の検討
- ・ 夏祭りの「おもてなし、しつらえ」の在り方の検討
- ・ お囃子保存会の設置について
- ・ 春祭りの在り方の検討

奈良井の観光

- ・ 観光部会の組織作り、メンバー募集、活性化
- ・ 事業者の将来の担い手を考える
- ・ 観光を盛り上げるため、新しい発想を取り入れる

奈良井の空き家

- ・ 空き家ビジョンをつくる
- ・ 移住希望者を増やす取組
- ・ 移住者や事業者と地元との交流機会の創出

奈良井区全体

- ・ 組織のあり方

子どもがみつめる 奈良井のいまとこれから

東大チームでは、奈良井で暮らす小2～高3の「子ども」を対象に、暮らし／文化・祭り／観光／空き家に関するアンケートをとりました。未来を担う子ども視点から見る奈良井の魅力や課題、意見も参考により良い奈良井を実現したいですね！

しゅもん
01

奈良井の好きなところは？

町並みに関すること

- ・古い町並みが残っているとこ
- ・今もなお昔の建物が残っているところ
- ・歴史を感じられる町並み
- ・町並みが綺麗
- ・都会や町から帰った時に、思わず懐かしいと思える景色

暮らしに関すること

- ・人と人の距離が近く、支え合っているところ

観光に関すること

- ・観光名所が多いところ
- ・人がたくさん来て賑やかなところ

文化・祭りに関すること

- ・色々な地域の行事があるところ

その他(自然や人の優しさなど)

- ・自然が豊かなところ
- ・自然豊か
- ・美しい自然があるところ
- ・山
- ・優しい人々
- ・人が優しい
- ・町自体が長くて散歩に丁度いいところ
- ・ならいのはじからはじまでぜんぶ

しゅもん
02

奈良井で暮らす中で
変わってほしいことや困っていることがあれば教えてください。

①ゴミの問題

- ・ポイ捨てがたまに見られるので景観にあったゴミ箱を設置して欲しい
- ・ゴミがちらほら落ちているのでゴミ箱をもっと設置したほうが良いと思います
- ・観光客が多く来ているのは嬉しいけれど、たまにゴミが落ちている

③人口減少の問題

- ・観光客だけではなく、住民も増えてほしい
- ・住民が減っていつるので人が増えてほしい

②空き家の問題

- ・空き家が増えてきてる？
- ・空き家を使っての勉強スペースを作ってほしい
- ・高校生等、若い世代にとっては何もかもが退屈なので空き家を使って若者向けの事業を展開して欲しい

④その他

- ・電車の本数が少ない

東大チームからのコメント

観光に付随するゴミ問題に対してゴミ箱の設置を求める声や、空き家の増加問題に触れる人がいました。

いつもん 03 お祭りで好きなところを教えてください。

①賑やかなところ

- ・賑やかさがあるところ
- ・朝から夜まで賑やかなところ
- ・地域が盛り上がる場所
- ・普段より賑やかさも増し、いつもあまり関わらない人とも触れ合うことができる
- ・賑やかなところ
- ・みんな楽しそうにしているところ

③団結しているところ

- ・外に出た人でもこのために帰ってきて、一丸となって盛り上げようとしているところ
- ・街の人が団結して最後までやり遂げるところ

②屋台があるところ

- ・屋台があるところ
- ・屋台
- ・夏祭り限定だけど、大きいお神輿があることと、屋台があること
- ・屋台とお囃子とその他諸々全部
- ・屋台が来てくれている所

④その他

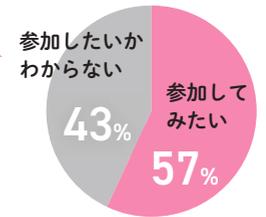
- ・みんなで楽しさを共有できること
- ・他の地域の友だちが来て一緒に遊べる場所
- ・子どもも参加できる活動があるところ
- ・奈良井宿の歴史的な建造物も相まって、凄く特別なここでしか味わえない雰囲気を感じることが出来る
- ・和楽器の音

東大チームからのコメント

賑やかなところ、屋台があるところという意見が多いです。奈良井から外に行った人も戻ってきて盛り上げる一体感や楽しさの共有が良いという声もありました。

いつもん 04 いつかお祭りに参加してみたいですか？

回答者数:23人



いつもん 05 これから奈良井の祭りや文化がどうなっていくて欲しいかの意見を聞かせてください。

①受け継がれてほしい

- ・この地域の“伝統”なので絶えることなく受け継がれていって欲しい。/ ・このままで絶えず続いていってほしい。/ ・個人的にこの地域のまつりが小さい頃から好きだからずっと続いてほしい。/ ・減るのは困る。/ ・これからも無くならずに、続けていってほしい。/ ・奈良井の伝統的な文化や祭りがずっと保たれていてほしい。/ ・今のまま受け継がれていって欲しい。/ ・奈良井のお祭りがずっと続いてほしい。/ ・引き継がれていって断えないようにして欲しい。

②発展してほしい

- ・より元気になってほしい。/ ・現状維持のままではいけない。進化しなければならない。年々、屋台が少なくなってきていて、祭りの規模感が小さくなっている。予算が足りていないのならば、地元住民が屋台を出して盛り上げて欲しい。

③その他

- ・少子高齢化などで今は人手不足でお囃子に参加する人が少なくなっているから、観光客の人に参加してもらおうなどにか企画を作って事前に呼びかけてみるのもいいと思う。/ ・大人のお神輿はもっと安全にやってください。/ ・いろんな地域の人に伝わってほしい。

しゅもん 06 奈良井にもっとたくさん
の人に来てほしい？

回答者数:24人



しゅもん 07 奈良井の観光の理想を達成するために
何が必要か聞かせてください！

①奈良井の魅力の宣伝

・宣伝活動のような、奈良井についてが広まるもの。/ ・パンフレットやポスター。/
・パンフレットなどをもっとわかりやすく、見やすいものにしてほしい。/ ・いろいろな
県にPRできれば一番いいと思う。

②イベントなどによる魅力の創出

・人を多く呼び込めるような企画。/ ・みんなで協力していろんなイベントを開く。/
・観光客にこの地域の伝統的なものやものづくりの体験してもらうことでもっとこの
地域について知ってもらうことができると思う。/ ・今どきのお店を作ること。

④その他

・ゴミ箱の設置。/ ・もっと住民同士のふれあいや意見交換の場があってもいいと思
う。/ ・観光客のニーズを知ること。/ ・金と住民の同意、そして地域愛。

東大チームからのコメント

奈良井の魅力の宣伝に関するアイデアや、イベントのアイデアを聞くことができました。

しゅもん 08 奈良井の観光がどうなってほしいか
聞かせてください！

①多くの人に来てほしい

・色々な国からの観光客が来て欲しい。/ ・観光に来てもらい、多くの人に知って
もらいたい。/ ・多くの人が奈良井に来て奈良井のことを深く知ってほしい。/ ・もっと
多くの観光客に来てもらい、奈良井の魅力をしてもらいたい。/ ・まだ奈良井を
知らない人はたくさんいると思うから誰もが知る有名な観光地になるくらい沢山の
人に来てほしい。/ ・もっと多くの人に来てほしい。/ ・人が来てもっと盛り上げてほ
しい。

②日本人・若者にも来てほしい

・日本人にも来てほしい。/ ・外国人に人気で多くの方がお越しになられている状況
ですが、もっと日本の方にも注目が集まるような観光地にしていきたい。/ ・若い人
にも興味を持ってもらえる観光地になってほしい。/ ・若者が来たいと思えるように新
たな観光事業を考えて実行して欲しい。

③外国人に優しい観光地にしたい

・外国人が観光しやすいようにいろんな言語の看板を出したらいいと思います。/
・他の国の言語の人にもわかりやすいパンフレットなどがほしい。

④交通ルールを明確にしたい

・観光客優先になってしまっている部分があるため、車などが通れないことがある。
地域住民も観光客もどちらにも 優先という概念がなくなってほしい。/ ・外国の人に
交通ルールなどを伝えるものを置いてほしい。

④現状維持したい

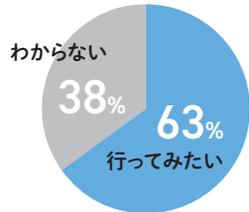
・今くらいの観光客で調度良いと思う。/ ・現状維持をできるようにする。

子どもがみつめる奈良井の空家について

しつもん 09 住んでいる人がいない家（空家）についてどう思いますか？

回答者数:20人

見たことがないからわからない 0% 見たことはあるがあまり気にならない

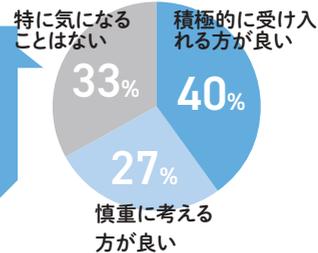


しつもん 10 使われていない家で集まって遊べたら行ってみたいと思いますか？

回答者数:24人

しつもん 11 空家に外から移住者が来ることについてどう思いますか？

回答者数:15人



東大チームからのコメント

地域の幅広い年代にとっての交流の場や観光用店舗としての活用、移住先としての利用など意見が分かれました。若者向けの居場所を求める声も。

しつもん 12 空家の状況がどうなって欲しいかの意見を聞かせてください！

①交流の場として活用

・地域の交流の場になって欲しい。/・自由に勉強できたり、みんなで集まって遊んだりできるようなみんなが自由に集まれるような場所になってほしい。/・20歳前後の若者の集まれる面白い設備の整った空間にして欲しい。/・子ども、大人が全体的に集まって親しめる場所になってほしいと思う。/・勉強や遊ぶことの出来る場のようなものにも活用してほしいけど、小中学生だけでなく、高校生でも利用出来るような場所がほしい。

②店舗として活用

・新しいお店を開店してほしい。/・夜に営業している店が少ないという観光客の声を耳にしたことがあるので、飲食店や居酒屋などがあればいいと思う。/・地元の人でも楽しめるお店ができたらいいと思います。

③移住先として活用

・移住者が入れれば人口も増えるから、移住者を積極的に受け入れて欲しい。/・なるべく居住者を集める方針で進めてほしい。/・もっと奈良井が充実するように活用したり、住む人が増えるように活用したりしたら良いと思う。

④その他

・たまにいいから空家を開放して中に入ってみたい。/・娛樂もいいが、資金的な問題もあると思うのでできる限りの事をする方が良いと思う。/・私じしんでかえてみせようじゃないか?/・できれば空家0。/・空家や村を出ていく人が減ってほしい。



奈良井の特徴

中山道六十七次(東海道と共有する草津宿・大津宿を加えて六十九次ともいわれる)の中で、奈良井宿は江戸側の板橋宿から数えても、京側の守山宿から数えても34番目の真ん中に位置する宿場町です。

そのうち木曾路には十一の宿場が設けられました(木曾十一宿)が、奈良井宿は其中で最も標高が高く、難所の鳥居峠を控えた場所に位置しています。宿場は幕府関係の公用旅行者や参勤交代の大名、一般旅行者など多くの人々が行き交い栄え、「奈良井千軒」と謳われました。

町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、往時の面影を色濃く残しています。

選定後も、平成元年に国土交通大臣表彰の「手づくり郷土賞」、平成19年に「美しい日本の歴史的風土百選」などこれまでに多くの賞を受賞してきた奈良井宿は、連続テレビ小説「おひさま」の舞台にもなり、日本のありのままの美を感じることのできる地として、毎年国内外から多くの人々が訪れ、この歴史的な宿場を堪能していきます。

平成28年には木曾路が「木曾路はすべて山の中～山を守り山に生きる～」として奈良井宿を含め日本遺産として認定されました。

- ・中山道宿場町
- ・重要伝統的建造物群保存地区 昭和53年5月31日選定
(南北約1km 東西約0.2km 面積約17.6ha)
- ・重要文化財 2件(手塚家住宅、旧中村家住宅)
- ・登録有形文化財 1件(丸山漆器店大谷石蔵)
- ・市指定文化財 6件
有形文化財(古文書)…紙本著色奈良井村絵図、奈良井宿絵図
(建造物)…鎮神社本殿、原家住宅
無形民俗文化財…鎮神社祭礼
天然記念物…鎮神社社叢
- ・寺社
5ヶ寺 専念寺、浄龍寺(真宗大谷派)、法然寺(浄土宗)、
大宝寺(臨濟宗)、長泉寺(曹洞宗)
4社 八幡宮(誉田 別尊を祭神とする下町の氏神)、神明宮(仲町の氏神)、
若宮(上町の氏神)、鎮神社(布津主命を祭神とする奈良井の氏神)
- ・奈良井氏居館跡(中世の居館跡)
- ・長野県伝統工芸品 奈良井曲物

奈良井区の現状

■ 世帯数・人口など(令和7年4月1日現在)

世帯:252戸 人口:561人

「下町第1町会」…… 11組 77戸 186人

「下町第2町会」…… 7組 48戸 100人

「仲町町会」 …… 9組 62戸 136人

「上町町会」 …… 12組 65戸 139人

■ 組織と会費

奈良井区:認可地縁団体「奈良井区」… 区費 1,200円/月

区内組織:4町会(下町第1町会、下町第2町会、仲町町会、上町町会)

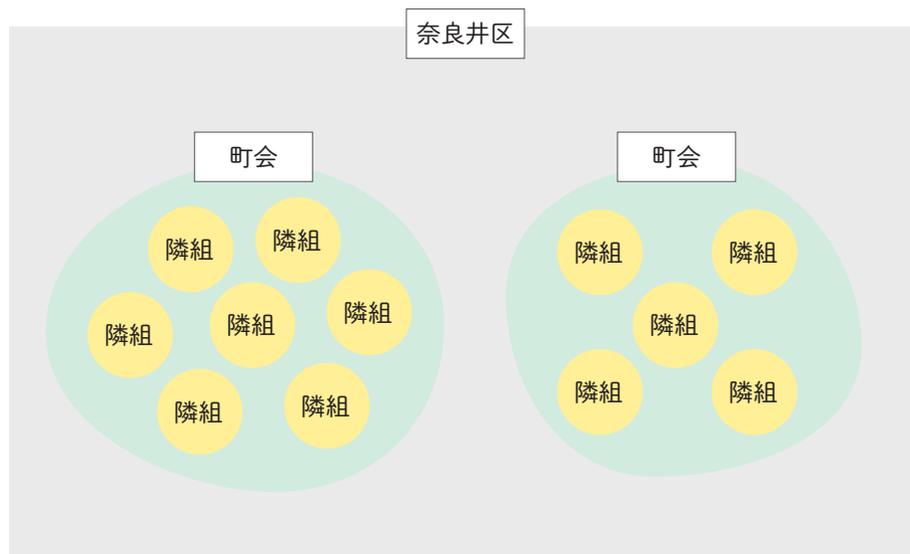
… 町会費は各町会で異なる

町会組織:隣組(4~13戸単位) … 組会費は各組で異なる

■ 事務所

奈良井会館 住 所 〒399-6303 塩尻市大字奈良井497-3

メール naraiku@go.tvm.ne.jp



▲ 奈良井区のイメージ

奈良井区規約 (抜粋)

「奈良井区」は塩尻市長の認可を受けて組織化された地方自治法で認められた認可地縁による団体です。本会は、以下に掲げるような地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的としています。

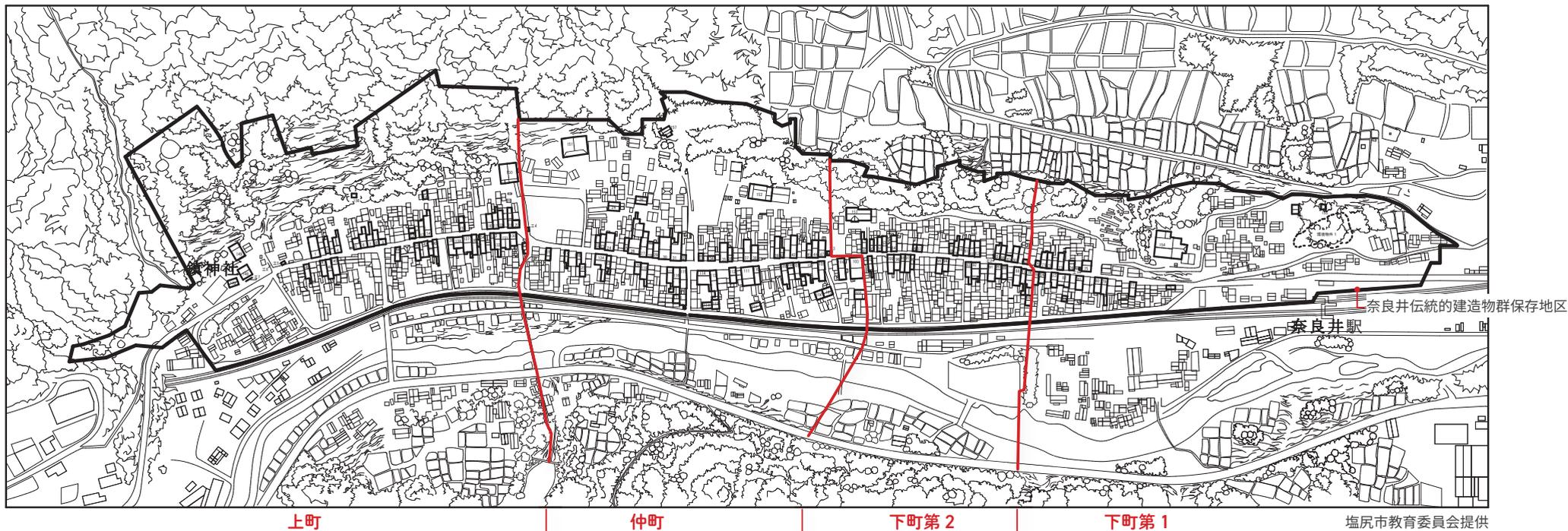
(目的)

- (1) 回覧板の回付等区域内の住民相互の連絡、行政連絡及び広報活動
- (2) 美化清掃活動等区域内の環境整備、公衆衛生活動及び保健衛生活動
- (3) 防災対策に関する活動
- (4) 防犯、防火及び交通安全に関する活動
- (5) 地域福祉に関する活動
- (6) 地域産業、地場産業及び観光の振興対策
- (7) 伝統的建造物群保存地区の保存及び保存地区以外の文化財の保存
- (8) 集会施設や防犯灯等の維持管理
- (9) 育英資金の貸与及び運用管理
- (10) 区有山林等の維持管理
- (11) その他基金、資産等の運用管理
- (12) 前4号以外の区域内の公共施設又は社会資本の良好な活用や維持管理
- (13) その他総会においてそのつと定める事項

(会員)

本会の会員は、奈良井に住所を有する個人会員と、活動を賛助する個人及び法人並びに団体の賛助会員からなります。

奈良井重要伝統的建造物群保存地区



塩尻市教育委員会提供

伝統的建造物群保存地区制度(伝建制度)のしくみ

伝統的建造物群は、文化財保護法により「周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの」とされる文化財です。

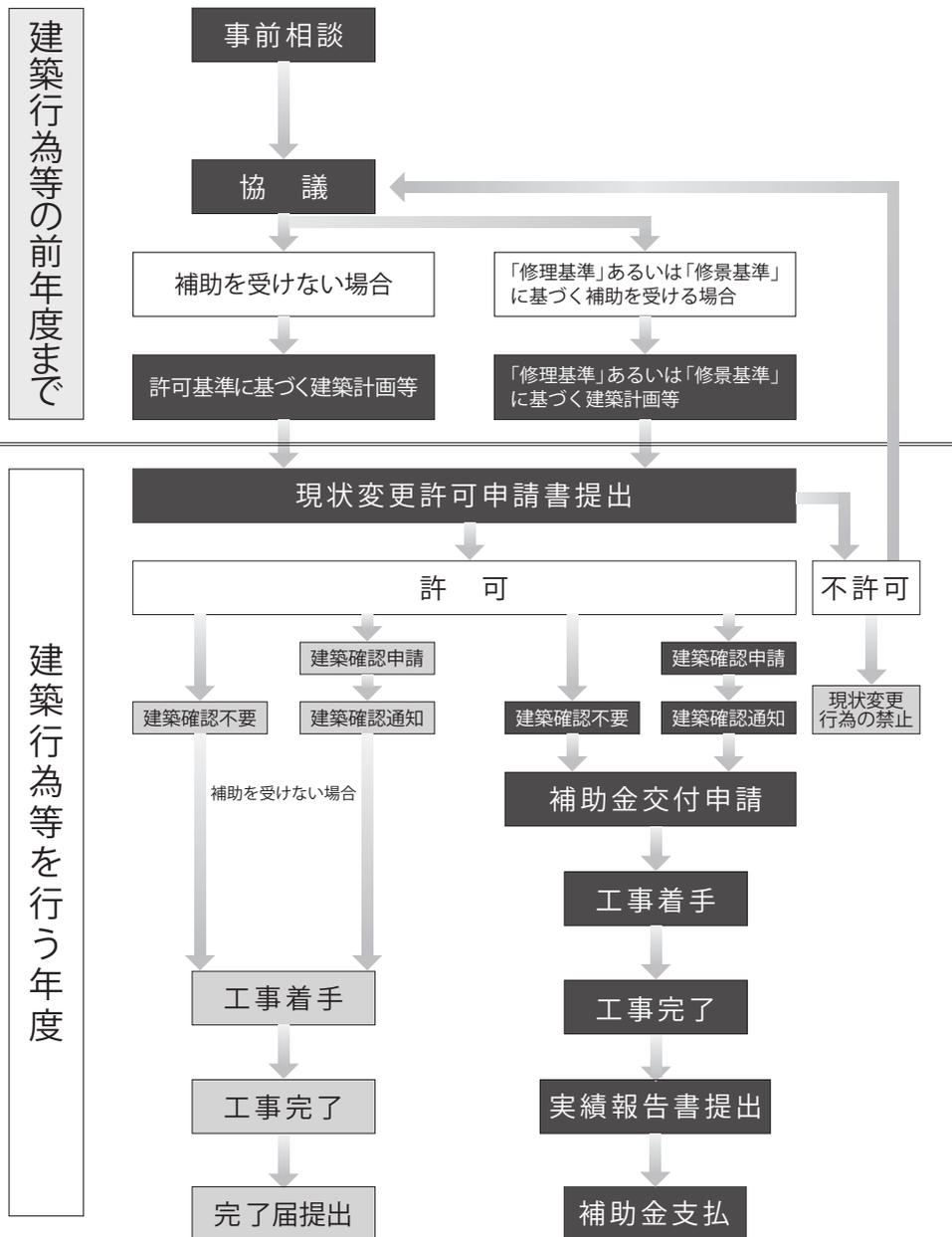
市町村、市町村教育委員会は、伝統的建造物である建築物や工作物と共に、これと景観上密接な関係にある樹木、庭園、池、水路、石垣等を環境物件として特定します。また、これらを含む歴史的なまとまりをもつ地区を、伝統的建造物群保存地区(伝建地区)として決定し、保存を図ります。

国は市町村の申出にもとづき、わが国にとって特に価値が高いと判断されるものを重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)に選定し、市町村、市町村教育委員会の取り組みを支援します。

保存地区データ

名称	塩尻市奈良井重要伝統的建造物群保存地区
種別	宿場町
所在地	長野県塩尻市大字奈良井 字峠、字宮ノ沢、字宮ノ前、字東町端、字東町、字東町裏、字川原、字西町端、字キウシン、字西山ノ岸、字西町、字西町裏、字上ノ山、字池ノ沢、字西山裏、字西家裏、字西山西、字下城、字西山岸、字城及び字下峠の各一部
面積	約17.6ヘクタール
条例制定日	昭和53年2月16日
地区決定日	昭和53年2月24日
保存計画決定日	昭和53年2月24日
選定日	昭和53年5月31日
選定基準	(三)伝統的建造物群及びその周囲の環境が地域的特色を顕著に示しているもの

建築行為に関わる申請等の基本的な手続きの流れ



出典：塩尻市ホームページ

奈良井 許可基準・修景基準・修理基準

項目	許可基準	修景基準	修理基準
構造	木造真壁	新築修景の場合は木造真壁出梁造り、その他は木造真壁	伝統的建造物については外観（これと密接な関連を有する内部を含む）に係る部分の特性を維持するため、原則として現状維持又は復原修理とする
階高	二階以下	許可基準に同じ	
軒高	町並周辺と調和する高さ	5.1m（17尺）以下 ※ただし書別項	
軒の出	建築物と調和する軒の出を有すること	1.2m以上	
屋根形式	切妻平入形式	許可基準に同じ	
屋根勾配	周辺と調和する勾配	3/10	
屋根葺材	鉄板葺（濃茶色）	長尺鉄板葺（濃茶色）	
雨樋	色は茶系色	許可基準に同じ	
外壁	周辺の景観と調和すること	土壁又は板壁	
戸口	同上	大戸・格子戸等木製建具	
一階居室前面	同上。アルミサッシの場合は茶系色	外格子及び硝子戸・障子、藪、木製建具	
二階出梁部分		開放、手摺り付開放格子、格子戸	
二階居室前面		明障子、硝子戸・明障子	
色彩	周辺の景観と調和すること	古色仕上げ	
前面の壁面線		隣接家屋と合わせる	

教育委員会が特に必要と認め、塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会の承認を得られたものは、上記の基準にかかわらず、この限りでない。

出典：塩尻市ホームページ



◀ 伝統的建造物群保存地区での建築行為について
(塩尻市公式ウェブサイト)

補助金制度

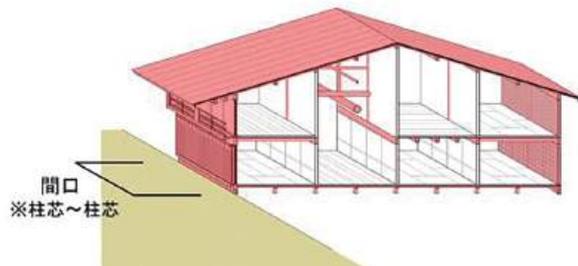
修理 伝統的建造物(特定物件)の場合

補助率：補助対象費 × 80%

(補助対象費：下図の赤色部分に掛かる費用)

上限額：250万円 + (間口(m) × 50万円)

いずれか低い方が補助額



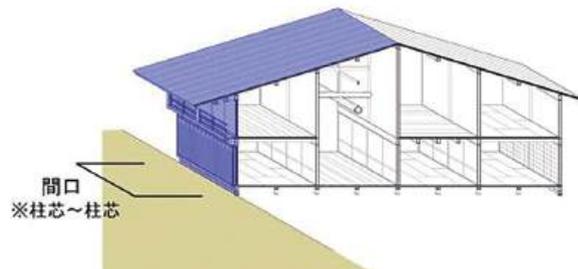
修景 伝統的建造物以外(非特定物件)の場合

補助率：補助対象費 × 60%

(補助対象費：下図の青色部分に掛かる費用)

上限額：100万円 + (間口(m) × 20万円)

いずれか低い方が補助額



出典：塩尻市ホームページ



◀ 伝統的建造物群保存地区での建築行為について
(塩尻市公式ウェブサイト)

奈良井宿観光協会式目

奈良井宿は地域住民の努力と協力により保存され、昭和53年5月31日に国の重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)に選定されました。

保存地区の範囲は全長約1.1km、面積約17.6haの範囲に及び、中でも中山道に面した約300軒の建造物のうち、近世から明治にかけて建築された160軒あまりが歴史的な建造物に指定されています。

2008年には重伝建30周年のイベントが行われ、その歴史ある町並みに多くの観光客が訪れました。

私達奈良井宿観光協会会員は、この奈良井宿の伝統と文化を守り、おもてなしの精神のもと、地域住民との協調や交通の安全に配慮し、奈良井宿の更なる発展に向けて、この「奈良井宿観光協会式目」を定め守っていきます。

奈良井宿観光協会式目

- 一、景観は地域の共有財産と考え、大切に守っていきます。
- 一、看板やサインは必要最小限にとどめ、極力目立たない色のものを掲出します。
- 一、軒下には商品を陳列せず、観光客の皆様が通れるように、店先はいつもきれいに清掃と整頓をします。
- 一、必要な時以外は宿場内に車を駐車しません。

奈良井の年間行事

4月

- ・春の一斉清掃 市内一斉清掃
- ・奈良井区通常総会
- ・小原様 大山神社祭(八幡宮総代)

5月

- ・春祭り
- ・下町「八幡宮」、仲町「神明宮」、上町「若宮様」(5/3-4)
- ・環境整備作業

6月

- ・木曾漆器祭・奈良井宿場祭(お茶壺道中行列ほか)
- ・二百地蔵祭(八幡宮総代・やまぶき会)

7月

- ・上町津島様(上町津島講)
- ・仲町津島様(横水水場組合)
- ・下町津島様(八幡宮総代他)

8月

- ・夏祭り前町内一斉清掃・消火栓点検
- ・鎮神社例祭(8/11-12)
- ・お盆(8/13~16)
- ・奈良井宿小さな花火大会(8/16)

9月

- ・敬老会

10月

- ・秋の一斉清掃

11月

- ・奈良井公民館文化祭(11/3)
- ・奈良井宿灯明まつり
- ・八幡宮芝ざらい(明友会)

12月

- ・二年参り「鎮神社」「浄龍寺」「長泉寺」「大宝寺」「法然寺」「専念寺」

1月

- ・木曾谷連携狼煙上げ(奈良井氏居館跡)(1/4)
- ・八幡宮鏡開き(明友会)
- ・どんど焼き
- ・奈良井公民館「親子スキー教室」

2月

- ・奈良井宿アイスクャンドルまつり(2/3)
- ・下町天狗様(明友会)

3月

- ・上町天狗様(若連会)
- ・仲町天狗様(敬神会)

奈良井の各種連絡先

生活関係相談窓口

市政全般 塩尻市役所榎川支所 | 0263-52-0679

ごみ、資源物 塩尻市生活環境課 | 0263-52-0679

上下水道 塩尻市上水道課 | 0263-52-0280^(代)
塩尻市水道お客さまセンター | 0263-52-0863

テレビ受信 ケーブルテレビ「テレビ松本」 | 0263-35-1008^(代)
※重要伝統的建造物群保存地区内は景観保護の観点から、個別アンテナの設置は遠慮していただいています。

市営住宅等入居 長野県住宅供給公社 | 0263-87-7420

空き家利活用 しおじり街元気カンパニー | 0263-88-8530

通院移送 NPO 法人ビレッジならかわ | 0263-34-1122

子育て・教育関係

榎川保育園

木曾平沢1490 | 0264-34-2320 (奈良井駅から1.3km 徒歩17分)

榎川小中学校・義務教育学校

木曾平沢 1451-138 | 0264-34-2004 (奈良井駅から1.2km 徒歩15分)

放課後児童教室 (榎川保健福祉センター内)

木曾平沢 1451-148 | 0264-34-2001 (奈良井駅から1.2km 徒歩15分)

医療関係

塩尻市国民健康保険榎川診療所

0264-34-3500 (診療日及び時間 | 月・水曜日 午前中)

消防署

木曾消防署北分署 木曾郡木祖村藪原 873-1 | 0264-36-3119

警察署

塩尻警察署 榎川警察官駐在所 0264-34-3005

文化施設

塩尻市図書館榎川分館 (榎川保健福祉センター内)

木曾平沢 1451-148 | 0264-34-2001 (奈良井駅から1.2km 徒歩15分)

重要文化財「中村邸」 奈良井 311 | 0264-34-2655

奈良井公民館 奈良井 342-7 (公民館長または主事に連絡)

榎川歴史民俗資料館 奈良井 68 | 0264-34-2654

官公庁

中信森林管理署 奈良井森林事務所 奈良井 790-14 | 0264-34-3116

奈良井郵便局 奈良井 399-2 | 0264-34-3049

観光案内所

奈良井宿観光案内所 奈良井 497-3 | 0264-34-3160

公共交通

JR 東海中央西線 「奈良井駅」

塩尻市地域振興バス 「奈良井駅」「マルカ小路」「奈良井会館」
「中村邸」「権兵衛橋」

重伝建バス 奈良井宿⇄木曾平沢 (4月～11月土日祝日運行)

おわりに

「奈良井で暮らしている住民が主役となり、これからの奈良井について、話して・考えて・動かしていくための自由な場所」という位置づけで、4年前に奈良井ラボが始まりました。

先進地視察や奈良井の町探検等を通して、フラットに意見を出し合う風土が創られてきた1年目。喫緊の課題である「夏祭り」と「空き家」について話し合いを重ね、出された意見を区に引き取ってもらい、「夏祭り検討委員会」(昨年度発足)や「空き家対策委員会」(来年度発足予定)が中心となって具体的な改善に向けて動き出す契機を作った2年目。様々な団体や年代の方に、「どんな奈良井がいい?」というテーマで、奈良井の自慢できることや「こうなったらいいな」と思うところなどを率直に出していただき、私たち住民が大切にしている視点をまとめた3年目。それらを踏まえて、これからの奈良井に対する想いを「こんな奈良井がいいね」という形で、4つの部会を中心に「目指す姿」と、そのために「私たちが取り組むこと」等を話し合ってきた4年目。それらを具体的な形として、1冊の冊子にまとめたものがこの「奈良井区ビジョンブック～町並みに生きる～」です。

訳の分からないまま命じられたラボ長という任でしたが、この冊子の完成で、当初の目的を概ね達成でき、少しは任を果たせたのではないかと勝手に思っています。

しかしながら、ビジョンブックは完成させることが目的ではありません。このビジョンブックをもとに、それぞれの関係者や有志が、具体的な取組を積極的に進め、奈良井の目指す姿の実現につながっていくことが本来のねらいです。このビジョンブックが有効に活用され、皆が「いいね」と感じる奈良井になっていくことを願っています。

奈良井ラボ長 工藤敬司

【認可地縁団体奈良井区】

【塩尻市】地域づくり課

【事務局】佐久間圭子(ととデザイン事務所)

【東京大学】教員／新雄太

学生／佐藤航貴、十朱萌、宮本海晟、

赤松京佳、近藤拓夢、谷保梓樹、山口絢弘

磯原凧沙、竜野愛子、利田有輝人、吉田小乃果

2025(令和7)年5月10日発行

発行 認可地縁団体 奈良井区

表紙・挿絵 柳沢京子

イラスト 新雄太

デザイン ととデザイン事務所

制作協力 東京大学 有志